



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月1日

上場会社名 内海造船株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7018 URL <https://www.naikaizosen.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原 耕作  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 岡野 浩 TEL 0845-27-2111  
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	13,545	52.6	1,987	—	2,054	—	1,754	—
2023年3月期第1四半期	8,873	30.2	75	△50.9	79	△45.7	62	△3.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,746百万円 (—%) 2023年3月期第1四半期 △213百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	1,035.25	—
2023年3月期第1四半期	36.74	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	44,103	9,108	20.7
2023年3月期	40,204	7,429	18.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 9,108百万円 2023年3月期 7,429百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	40.00	40.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,500	18.3	700	△8.6	500	△21.7	300	△59.3	176.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	2,253,000株	2023年3月期	2,253,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	557,959株	2023年3月期	557,934株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	1,695,046株	2023年3月期1Q	1,695,176株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外である

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではない。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がある。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照されたい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、不安定な為替相場や物価の高騰など景気の下振れリスクはあったものの、底堅く推移している。世界経済についても、ウクライナ情勢の長期化などに伴い、食料品をはじめとする世界的な物価高が継続しており、先行き不透明な状況が続いている。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の経営成績については、売上高135億45百万円（前年同四半期比52.6%増）、営業利益は19億87百万円（前年同四半期は営業利益75百万円）、経常利益は20億54百万円（前年同四半期は経常利益79百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億54百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益は62百万円）となった。

セグメントの経営成績は次のとおりである。

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額
	船舶事業				
売上高					
一時点で移転される財又はサービス	1,548	83	1,632	—	1,632
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	11,913	—	11,913	—	11,913
顧客との契約から生じる収益	13,461	83	13,545	—	13,545
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	13,461	83	13,545	—	13,545
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	128	128	△128	—
計	13,461	212	13,673	△128	13,545
セグメント利益	2,230	8	2,239	△252	1,987

(注) セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費である。

①船舶事業

新造船市場においては、これまでの重油に代わる燃料の動向を様子見する動きに加えて、原油、鋼材価格の高止まりや急激な為替相場の変動など、先の見えない状況により、2023年はじめごろまで商談は停滞していたが、ドライバルク市況の上昇を機に潮目が変わり、期近な船台が埋まる危機感も働いて、船主の発注に対する姿勢にも変化が見られた。

収益面については、前年同四半期に比べ売上対象船の船種の違い、各船の決算日における工事進捗度の違いにより売上高は増加した。

また、為替相場が円安に振れたことから、第1四半期末の売上対象船の船価の評価額が増加したこと、既受注船において前連結会計年度末で引き当てていた工事損失引当金の一部を取崩しするなど、第1四半期末時点においては、プラス材料となった。

改修船事業においては、前連結会計年度から継続して取り組んでいた大口の改造船工事、修繕船工事が完工したことにより売上高が増加し、収益面についても前年同四半期に比べて良好な結果となった。

しかしながら、今後の為替相場や、鋼材、機材価格の動向に注視する必要があると見られ、2023年5月12日に公表した通期の連結業績予想については、据え置くこととした。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の船舶事業全体の経営成績については、売上高134億61百万円（前年同四半期比53.7%増）、セグメント利益22億30百万円（前年同四半期比605.2%増）となった。受注については新造船5隻、修繕船他で272億80百万円を受注し、受注残高は921億76百万円（前年同四半期比30.0%増）となった。

②その他

陸上・サービス事業の当第1四半期連結累計期間の経営成績については、売上高2億12百万円（前年同四半期比6.2%増）、セグメント利益8百万円（前年同四半期比1.1%減）となった。

(2) 財政状態に関する説明  
(連結財政状態)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)	増減
総資産	40,204	44,103	3,898
負債	32,774	34,995	2,220
純資産	7,429	9,108	1,678

総資産は、前連結会計年度末の402億4百万円から38億98百万円増加し、441億3百万円となった。  
これは主に、現金及び預金が減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が増加したことによるものである。

負債は、前連結会計年度末の327億74百万円から22億20百万円増加し、349億95百万円となった。  
これは主に、長期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金、契約負債が増加したことによるものである。

純資産は、前連結会計年度末の74億29百万円から16億78百万円増加し、91億8百万円となった。  
これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によるものである。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、2023年5月12日に公表した業績予想から変更はない。  
また、2024年3月期の配当については、1株当たり40円の期末配当を実施する予定である。  
なお、当社の業績に変動を与える事象が生じた場合には、速やかに開示する。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,315	8,354
受取手形、売掛金及び契約資産	12,676	17,679
商品	3	2
仕掛品	1,001	702
原材料及び貯蔵品	158	208
前渡金	2,578	2,620
その他	971	1,077
貸倒引当金	△7	△11
流動資産合計	26,696	30,634
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,491	1,474
構築物（純額）	1,615	1,598
機械装置及び運搬具（純額）	2,967	2,889
土地	4,669	4,669
その他（純額）	436	480
有形固定資産合計	11,180	11,112
無形固定資産		
その他	97	81
無形固定資産合計	97	81
投資その他の資産		
投資有価証券	837	858
退職給付に係る資産	422	447
その他	1,058	1,058
貸倒引当金	△88	△88
投資その他の資産合計	2,229	2,275
固定資産合計	13,507	13,469
資産合計	40,204	44,103

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,701	11,196
短期借入金	4,075	3,932
未払費用	1,203	1,321
未払法人税等	220	327
契約負債	6,309	7,822
船舶保証工事引当金	288	256
工事損失引当金	2,795	2,628
その他	293	287
流動負債合計	24,888	27,773
固定負債		
長期借入金	5,340	4,655
再評価に係る繰延税金負債	802	802
退職給付に係る負債	1,496	1,503
資産除去債務	73	73
その他	173	187
固定負債合計	7,886	7,221
負債合計	32,774	34,995
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,200	1,200
資本剰余金	672	672
利益剰余金	6,120	7,807
自己株式	△2,017	△2,017
株主資本合計	5,975	7,662
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76	91
繰延ヘッジ損益	—	△29
土地再評価差額金	1,585	1,585
退職給付に係る調整累計額	△207	△201
その他の包括利益累計額合計	1,453	1,445
純資産合計	7,429	9,108
負債純資産合計	40,204	44,103

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月 1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月 1日 至 2023年6月30日)
売上高	8,873	13,545
売上原価	8,508	11,264
売上総利益	364	2,281
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	77	77
その他	211	216
販売費及び一般管理費合計	289	294
営業利益	75	1,987
営業外収益		
受取配当金	12	14
為替差益	26	79
受取地代家賃	4	4
その他	0	11
営業外収益合計	44	109
営業外費用		
支払利息	24	23
支払保証料	15	17
その他	0	1
営業外費用合計	40	42
経常利益	79	2,054
特別損失		
固定資産除却損	5	1
特別損失合計	5	1
税金等調整前四半期純利益	74	2,052
法人税、住民税及び事業税	5	290
法人税等調整額	6	7
法人税等合計	12	298
四半期純利益	62	1,754
親会社株主に帰属する四半期純利益	62	1,754



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	62	1,754
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	107	15
繰延ヘッジ損益	△389	△29
退職給付に係る調整額	5	6
その他の包括利益合計	△275	△8
四半期包括利益	△213	1,746
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△213	1,746
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はない。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はない。

(追加情報)

当社は、2020年9月30日付で東京地方裁判所に三菱造船株式会社から同社が有する特許を侵害しているとして、特許権侵害に基づく損害賠償請求訴訟を提起され、現在、係争中である。

当社としては、上記特許権は無効であり、当社建造船は上記特許権を侵害していないと考えており、本訴訟が当期の業績に与える影響はないものと判断している。